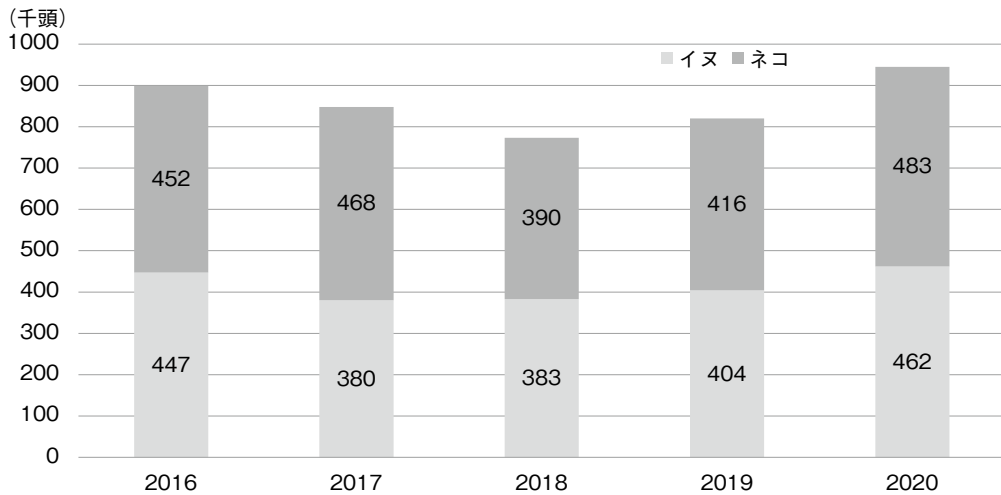


## イヌとネコの新規飼育頭数



ペットを家族同然にかわいがっている人も少なくないだろう。最近ではネコが人気で、2017年にイヌの飼育頭数を上回った。住環境での制限の他、高齢の飼い主は毎日の散歩がづらい等の理由があるようだ。近年、イヌの飼育頭数は減少、ネコは横ばいにある。2020年も同様の傾向だが、新規飼育頭数はイヌ、ネコともに大きく増加した。調査をしたペットフード協会では、コロナ禍で外出を控え、近所のペットショップに足を運ぶ機会が増えたのではないかと分析している。また一方で、ペットが病気やけがをした際に医療費を補填してくれる「ペット保険」の市場は急速に拡大している。背景にあるのはペットの高齢化である。

一般社団法人ペットフード協会「令和2年全国犬猫飼育実態調査」より作表